

生き生き消防団

城下町を守る消防団

滋賀県彦根市消防団 団長 岸本榮三

1 はじめに

彦根市は、日本一の湖「びわ湖」と鈴鹿山系
の間に位置する人口約11万人、面積
196.84km²の都市です。

豊かな自然と景観に恵まれた彦根市は、江戸
時代には彦根藩、井伊家35万石の城下町とし
て発展し、現在に至るまで歴史的、文化的な風
情を色濃くとどめており、国宝「彦根城」をは
じめとする中世から近世にかけての貴重な歴史
遺産が、今なお数多く存在しています。

歴史とロマンが漂う市内は、休日になると彦
根のキャラクター「ひこにゃん」とともに、江

戸時代をほうふつさせる活
気と賑わいのある城下町と
なっております。

2 彦根市消防団の組織 と活動

彦根市消防団は、団員数
480名（平成22年1月1日現在）で、消防団組
織は、災害時での指揮命令系統を明確にするた
め、5箇分団をもって1中隊とし、3箇中隊をも
って大隊としています。消防ポンプ自動車16
台、小型動力ポンプ付積載車4台、小型動力ポ



ひこにゃん



彦根城

ンプ3台の体制で、昼夜を問わず活動し、彦根市の防災を担っています。

また、彦根市消防団では、消防団の活性化や充実強化のために、さまざまな取り組みを行っておりますが、今回は以下の三つをご紹介します。

(1) 本部付き分団制度

消防団本部に「本部付き分団」を設けています。

本部付き分団は、災害活動時の指揮統制・情報伝達等の任務や全団員への訓練指導にあたります。本部付き分団には、各分団から班長を2年間出向させ、消防団の中核で活動することにより、全ての活動に対する認識を深め、消防団全体を見つめた大きな視野で消防団の充実、強化に目が向けられる効果をあげています。

また、この制度により若手団員の士気高揚が図られており、出向後には積極的に幹部へ登用することで、出向中の2年間に磨きかけた消防団員としての規律、任務等において地元分団の範となって分団の充実に努めることにより、消防団全体のレベルアップが図られています。

(2) 消防団バイク隊

阪神淡路大震災を教訓に、大規模災害時にお

ける応援部隊の誘導、情報の伝達等を的確に行うことの重要性が認識されました。

当市の消防団バイク隊は、平成7年に彦根市地域を中心に実施された近畿府県合同防災訓練において試行し、その効果と有効性が立証されたことから、平成9年にオフロードバイク16台を配備し発足しました。

消防団バイク隊は、現在も非常時・平常時を問わず活動しており、迅速な警戒・調査・情報伝達などに威力を発揮しています。

当初、バイク隊の制服は他の団員と同様の活動服だったのですが、隊員の安全確保のためには、より厚手の制服が必要と考え、平成10年度に消防基金から「消防団員等公務災害防止対策推進事業助成金（消防団員安全装備品整備等助成事業の前身）」を受け、安全性に配慮したバイク隊のユニホームを整備した経緯があります。



消防団バイク隊



出初式



本部付き分団による模範規律訓練



女性消防団員（サンフラワーズ）による放水訓練

(3) 女性消防団員「ヒコネ・サンフラワーズ」

消防団にきめ細やかさと優しさを持つ女性を採用することにより、市民により身近で新鮮な消防団になることと消防団に対する市民のイメージをさらに高めることを目的に、昭和63年5月、女性消防団員ヒコネ・サンフラワーズ（定員28名）を結成し、今年で22年目を迎えます。

これまでも女性ならではのソフトな面を生かしての消防広報活動、火災予防啓発や災害現場での情報収集等に活躍し、市民に親しまれてまいりましたが、今後も次世代の消防団活動の担い手として活躍が期待されています。

サンフラワーは日本語で「ひまわり」です。女性消防団として地域、家庭の出火防止の「火廻り」という仕事と花の「ひまわり」を兼ね合

わせたものです。

また、ひまわりの花言葉は「光輝」といい、「ひかりかがやく」「名誉な」を意味することから、名誉ある彦根市消防団の団員として、光りかがやいてほしいという思いから名付けられました。

3 おわりに

彦根市消防団では、消防団活動の基本理念として、次の「消防人訓」を定めています。消防団の年間行事等で機会あるごとに消防団員全員で唱和しております。今後も「消防人訓」を心に刻み歴史ある「人」と「まち」を守っていきます。

彦根市消防団「消防人訓」

我々消防人は、火災を予防、警戒、鎮圧し、住民の生命、身体、および財産を火災から保護するとともに水火災または地震等の災害による被害を軽減することにより、安寧秩序を保持し社会公共の福祉の増進に邁進するため次のことに努めること。

- 1 我々消防人は、規律を厳正にすること。
- 1 我々消防人は、心身を鍛練すること。
- 1 我々消防人は、技能を錬磨すること。
- 1 我々消防人は、互いに助け合うこと。
- 1 我々消防人は、住民に信頼されること。